

臨床の達人による特別回診・講演

開催日	所属・役職	講師	講演タイトル	紹介
2017年4月24日	公益社団法人ジェックス理事長 高階国際クリニック 院長	高階 経和 先生	私の歩いてきた道	半世紀に及ぶご経験からの臨床心臓病学について
2016年4月25日	医療法人社団倫生会 みどり病院 院長	室生 卓 先生	循環器 physical examination の実際	ワイヤレス聴診器を用いた回診や 実際の所見の取り方や解釈の仕方など
2015年4月27日	Robert-Bosch-Krankenhaus, Department of Cardiology, Stuttgart, Germany	Peter Ong MD,FESC先生	“Spectrum of coronary vasomotor abnormalities in European patients assessed by intracoronary acetylcholine provocation testing”	ドイツにおける冠攣縮の最新知見について
2014年4月21日	大阪警察病院 名誉院長、 尼崎中央病院 心臓血管センター 特別顧問	児玉 和久 先生	臨床は宝の山 ～ 一臨床医からの提言 ～	循環器内科学分野での深く広いご経験は 臨床の歴史そのもの。
2013年4月22日	さわやまクリニック院長、川崎医大名誉教授	沢山 俊民 先生	私の循環器診療方針－五感診療と検査診療との掛け合い	臨床心臓病学の達人で、特に心臓の聴診の達人。
2012年4月23日	元心臓病学会 理事長	坂本 二哉 先生	巨大陰性T波に挑む	日本心臓病学会の創設者で、聴診法を含む身体診 察・心電図・心エコー・画像診断の大家。
2011年5月9日	西宮渡辺心臓血管センター 病院長	吉川 純一 先生	循環器フィジカルイグザミネーションの基本	わが国の心エコーや臨床心臓病学のパイオニアの 一人。
2010年4月22日	公益社団法人 臨床心臓病学教育研究会 (JECCS)理事長	高階 経和 先生	臨床教育における指導医の心掛け	循環器実習システム「イチロー君」の生みの親。豊富 な国際経験に基づくわが国を代表する指導者。
2009年4月20日	北摂総合病院院長、臨床心臓病学教育研 究会(JECCS)会長	木野 昌也 先生	より良き臨床医を目指して	豊富な臨床経験に基づく臨床心臓病学の教育者の一 人。高階先生と長年のコンビ。
2008年4月21日	九州大学名誉教授	竹下 彰 先生	いかに臨床力を身につけるか-私の経験から-	当科下川教授の九大時代の恩師。最も臨床力のある 医師の一人(下川教授)。2009年3月15日ご逝去。
2007年5月14日	九州大学名誉教授	竹下 彰 先生	(特別回診のみ)	